

県北管内感染症ニュースレター

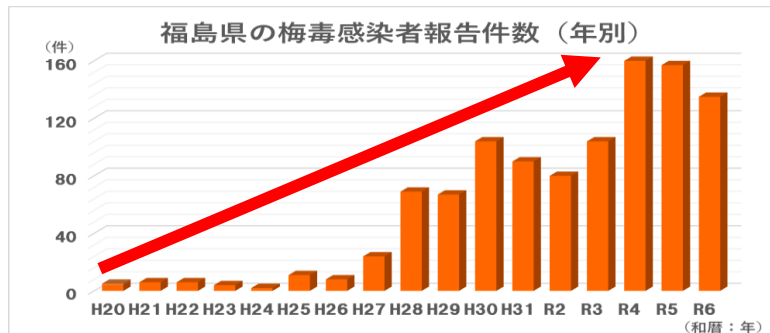
令和7年度 第2号

梅毒が急拡大！～検査と治療であなた自身と大切な人を守ろう～

全国で梅毒の感染者が**大きく増加**しています。近年、**男性では20～50代、女性では20代**が突出して増えています。

また、感染者の推定される感染原因・経路は**9割が性的接触**です。

梅毒ってどんな病気？



（参考）福島県感染症発生動向調査事業報告

梅毒トシポネーマという細菌によって引き起こされる感染症で、**早期発見・早期治療によって完治できる**病気です。しかし、**一度治っても再び感染する可能性がある**ので、**正しい予防方法をとる**必要があります。

感染経路

主にセックスなどの**性的接触**により、**口や性器の粘膜・皮膚**から感染します。
（性的接触の例）セックス キス オーラルセックス（口腔性交） アナルセックス（肛門性交） 等

梅毒に感染すると、主に次のような症状が現れます。

主な症状

【第Ⅰ期】

感染後約3週間～

- ◆陰部・唇・口の中・肛門などに**小豆状のしこり**や**痛み**の少ない皮膚の炎症
- ◆股の付け根の部分の**リンパ節の腫れ**

※**他の人に感染させやすい時期です！**

【第Ⅱ期】

感染後数か月～

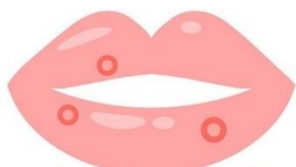
- ◆手の平や足の裏、体全体に**赤い発疹（バラ疹）**などの皮膚トラブル

※**治療をしなくても消えたり、再発したりを繰り返します！**

【晩期】

感染後数年～

- ◆皮膚や筋肉、骨などに**ゴムのような腫瘍**
- ◆心臓や脳などに感染が広がり、場合によっては**障害**が残ったり、**命の危険**に繋がったりもします



（引用）日経ビジネス：https://business.nikkei.com/atcl/gen/19/00283/061700285/

⚠ 注意ポイント ⚠

- ・治療をしなくても自然に軽快することがありますが、**感染力はあります！**
- ・**無症状の場合**もあります！

（参考）①政府広報オンライン：https://www.gov-online.go.jp/article/202403/entry-5789.html

②厚生労働省：https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/seikansenshou/syphilis.html

梅毒について（つづき）

（参考）政府広報オンライン

： <https://www.gov-online.go.jp/article/202403/entry-5789.html>

治

療

梅毒の治療は、進行具合や医師の判断により、**抗菌薬の注射や内服等**で治療します。内服薬は、**医師が治療終了と判断するまで確実に飲み続ける**ことが大切です。



梅毒に感染しているとわかった場合は、パートナーなど周囲で感染の可能性がある方も**一緒に受診・検査をしましょう。**

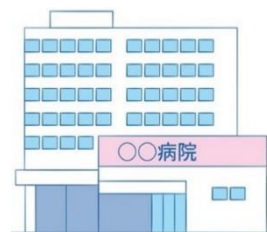
検
査

性的接触の後、いつもとは違う症状が見られたり、梅毒感染に心当たりがある場合は、**すぐに近くの医療機関で検査を受けましょう。**

梅毒の検査を受けるには？

<医療機関（病院や診療所、クリニック）での検査>

- ・医師による**診察**と**血液検査（抗体検査）**によって判断されます。
- ・医療機関では、検査だけではなく、そのまま治療を受けることができます。
- ・皮膚科や内科、感染症科、耳鼻咽喉科のほか、**男性は泌尿器科、女性は産婦人科**などでも診察を受けられます。
- ・検査費用など詳しくは受診する医療機関に確認してください。



<保健所での検査>

- ・多くの保健所で**無料・匿名検査**を受けられます。
 - ・**夜間検査等**を設けて検査を実施している場合もありますので、詳しくは**最寄りの保健所**にお問い合わせください。
- 県北保健所でも検査を実施しています！**



予

防

<不特定多数の人との性的接触は、感染リスクを高めます>

- ・性交時には**必ずコンドーム**を使い、粘膜の直接接触を避けましょう。
ただし、コンドームで100%予防できるわけではありません。
- ・無防備なオーラルセックスやアナルセックスは、**梅毒を含む性感染症のリスクが高まります。**



（引用）STD 研究所： <https://www.std-lab.jp/stdprotection/condome.php>

6月1日(日)～6月7日(土)はHIV検査普及週間です！



県北保健所では、HIVと同時に梅毒の検査を受けることができます！
HIV感染症も自覚症状がほとんどないため、感染を知るためには検査を受けることが大切です。**感染に不安のある方は、この機会に検査を受けてみませんか？**
詳しい検査の実施日時は、「**県北保健所感染症【公式】Instagram**」からご確認ください！

←Instagram
はこちらのQR
コードを読み込んで
ご覧ください！

発行日：令和7年5月30日

発行元：福島県県北保健所医療薬事課

住所 〒960-8012 福島市御山町8-30

電話 024-534-4113

ホームページ：検索キーワード **県北保健所**

KENPOKU.KANSEN